

有効成分ベンジルアデニン（別名ベンジルアミノプリン）を含有する申請農薬の 使用方法及び薬効・薬害試験結果概要

1. ハンドセイブ液剤（ベンジルアデニン 1.9 %液剤）

（1）使用方法

作物名	使用目的	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ベンジルアミノプリンを含む農薬の総使用回数
りんご	摘果	200~400倍	200~700 L/10 a	満開 10~20 日後 (但し収穫 90 日前まで)	1 回	立木 全面散布	1 回
りんご (苗木)	側芽発生促進	30~60 倍	5~10 mL/苗木	新梢伸長時	10 回 以内	新梢部へ 散布	10 回以内(但し立木全 面散布は 1 回以内)
			100~400 L/10 a		1 回	立木 全面散布	

（2）薬効

① りんご

薬効・薬害試験の結果、摘果に対して無処理区と比べて効果が認められた。

表 1-1：ハンドセイブ液剤の薬効・薬害試験（りんご、摘果）結果概要

作物名	試験 場所 実施 年度	使用 目的	試験条件					結果	
			希釈 倍数 (倍)	使用 液量 (L/10a)	使用 時期	使用 方法	使用 回数 (回)	薬効	薬害
りんご (ふじ)	青森 R2	摘果	400	420	満開 15 日後	立木 全面散布	1	無処理区と比較 して効果が認め られた。	薬害は認められな かった。
			300	420					
			200	420					
りんご (ふじ)	岩手 R2	摘果	400	400	満開 17 日後	立木 全面散布	1	無処理区と比較 して効果が認め られた。	薬害は認められな かった。
			300	400					
			200	400					
りんご (ふじ)	秋田 R2	摘果	400	550	満開 14 日後	立木 全面散布	1	無処理区と比較 して効果が認め られた。	薬害は認められな かった。
			300	550					
			200	550					
りんご (ふじ)	富山 R2	摘果	400	250	満開 17 日後	立木 全面散布	1	200 倍及び 300 倍は、無処理区 と比較して効果 が認められた。 400 倍は、無処 理区と比較して 効果は判然とし なかった。	薬害は認められな かった。
			300	250					
			200	250					
りんご (ふじ)	長野 R2	摘果	400	十分量	満開 17 日後	立木 全面散布	1	無処理区と比較 して効果は判然 としなかった。	薬害は認められな かった。
			300	十分量					
			200	十分量					

作物名	試験 場所 実施 年度	使用 目的	試験条件					結果	
			希釈 倍数 (倍)	使用 液量 (L/10a)	使用 時期	使用 方法	使用 回数 (回)	薬効	薬害
りんご (ふじ)	岩手 R4	摘果	400	333.5	満開 14 日後	立木 全面散布	1	無処理区と比較 して効果が認め られた。	薬害は認められな かった。
			300	333.5					
			200	333.5					
りんご (ふじ)	青森 R4	摘果	400	420	満開 14 日後	立木 全面散布	1	無処理区と比較 して効果が認め られた。	薬害は認められな かった。
			200	420					
りんご (ふじ)	秋田 R4	摘果	400	十分量	満開 14 日後	立木 全面散布	1	無処理区と比較 して効果が認め られた。	薬害は認められな かった。
			300	十分量					
			200	十分量					
りんご (ふじ)	富山 R4	摘果	400	250	満開 18 日後	立木 全面散布	1	無処理区と比較 して効果が認め られた。	薬害は認められな かった。
			300	250					
			200	250					
りんご (王林)	青森 R4	摘果	400	480	満開 14 日後	立木 全面散布	1	無処理区と比較 して効果が認め られた。	薬害は認められな かった。
			200	480					
りんご (王林)	青森 R5	摘果	400	530	満開 13 日後	立木 全面散布	1	無処理区と比較 して効果が認め られた。	薬害は認められな かった。
			200	530					
りんご (シナサイト)	青森 R4	摘果	400	270	満開 14 日後	立木 全面散布	1	無処理区と比較 して効果が認め られた。	薬害は認められな かった。
			200	270					
りんご (シナサイト)	長野 R4	摘果	400	700	満開 16 日後	立木 全面散布	1	無処理区と比較 して効果が認め られた。	薬害は認められな かった。
			300	700					
			200	700					
りんご (シナサイト)	青森 R5	摘果	400	330	満開 14 日後	立木 全面散布	1	無処理区と比較 して効果が認め られた。	薬害は認められな かった。
			200	330					
りんご (シナサイト)	長野 R5	摘果	400	500	満開 20 日後	立木 全面散布	1	無処理区と比較 して効果が認め られた。	薬害は認められな かった。
			300	500					
			200	500					

②りんご（苗木）

薬効・薬害試験の結果、側芽発生促進に対して無処理区と比べて効果が認められた。

表 1-2：ハンドセイブ液剤の薬効・薬害試験（りんご（苗木）、側芽発生促進（新梢部へ散布））結果概要

作物名	試験場所 実施年度	使用目的	試験条件					結果	
			希釈 倍数 (倍)	使用液量 (mL/苗木)	使用 時期	使用方法	使用 回数 (回)	薬効	薬害
りんご (苗木)	岩手 R3	側芽発生 促進	60	5~10	新梢	新梢部へ 散布	1 又は 10	無処理区と比較して 効果が認められた。	薬害は認められな かった。
			30	5~10	伸長時				
りんご (苗木)	青森 R3	側芽発生 促進	60	5	新梢	新梢部へ 散布	1 又は 10	無処理区と比較して 効果が認められた。	薬害は認められな かった。
			30	5	伸長時				
りんご (苗木)	秋田 R3	側芽発生 促進	60	5~10	新梢	新梢部へ 散布	1 又は 10	無処理区と比較して 効果が認められた。	希釈倍数に関係な く 10 回処理区で、 高温時に散布しそ の後も高温が続い たことが原因と考 えられる新梢部黒 変枯死の薬害が認 められた。1 回処理 区で薬害は認めら れなかった。
			30	5~10	伸長時				
りんご (苗木)	岩手 R4	側芽発生 促進	60	5~10	新梢	新梢部へ 散布	1 又は 10	無処理区と比較して 効果が認められた。	薬害は認められな かった。
			30	5~10	伸長時				
りんご (苗木)	青森 R4	側芽発生 促進	60	5	新梢	新梢部へ 散布	1 又は 10	10 回処理及び 30 倍 1 回処理は、無処理 区と比較して効果が 認められた。60 倍 1 回処理は、無処理区 と比較して効果は判 然としなかった。	薬害は認められな かった。
			30	5	伸長時				
りんご (苗木)	秋田 R4	側芽発生 促進	60	5~10	新梢	新梢部へ 散布	1 又は 10	無処理区と比較して 効果が認められた。	薬害は認められな かった。
			30	5~10	伸長時				

表 1-3：ハンドセイブ液剤の薬効・薬害試験（りんご（苗木）、側芽発生促進（立木全面散布））結果概要

作物名	試験 場所 実施 年度	使用 目的	試験条件					結果	
			希釈 倍数 (倍)	使用液量 (L/10a)	使用 時期	使用 方法	使用 回数 (回)	薬効	薬害
りんご (苗木)	岩手 R3	側芽発生 促進	60	100～400	新梢	立木	1	無処理区と比較して 効果が認められた。	薬害は認められなかつた。
			30	100～400	伸長時	全面散布			
りんご (苗木)	青森 R3	側芽発生 促進	60	167	新梢	立木	1	無処理区と比較して 効果が認められた。	薬害は認められなかつた。
			30	167	伸長時	全面散布			
りんご (苗木)	秋田 R3	側芽発生 促進	60	100～400	新梢	立木	1	無処理区と比較して 効果が認められた。	薬害は認められなかつた。
			30	100～400	伸長時	全面散布			
りんご (苗木)	岩手 R4	側芽発生 促進	60	100～400	新梢	立木	1	無処理区と比較して 効果が認められた。	薬害は認められなかつた。
			30	100～400	伸長時	全面散布			
りんご (苗木)	青森 R4	側芽発生 促進	60	167	新梢	立木	1	無処理区と比較して 効果が認められた。	30 倍処理区でごく 軽微な新梢伸長抑制 の薬害が認められ た。60 倍処理区で 薬害は認められなかつた。
			30	167	伸長時	全面散布			
りんご (苗木)	秋田 R4	側芽発生 促進	60	100～400	新梢	立木	1	無処理区と比較して 効果が認められた。	薬害は認められなかつた。
			30	100～400	伸長時	全面散布			

（２）薬害

表 1-1 から表 1-3 に示した薬効・薬害試験において、実用上問題となる薬害が 1 例認められた。

以上の結果から、りんご（苗木）の薬害を回避するため、使用上の注意事項を付す必要があると判断した。